

◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

- ・ ATWS2023「ウエルカム飲食店」への登録事業者の募集について
- ・ 北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

◎ 『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）

◎ 助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会）

◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」7月号の掲載情報

JR北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。7月号では第10回コンクールで大賞審査委員特別賞を受賞した「ベジタブルワークス株式会社」について紹介されています。

JRにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「ベジタブルワークス株式会社」については、わが村HPでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000sw6w.pdf

◎ 広報誌「開発こうほう」7月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。7月号では第6回コンクールで奨励賞を受賞した「昆布森漁業協同組合女性部」について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のHPよりご覧いただけますので、「わが村は美しく－北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご覧ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/index.html>

「昆布森漁業協同組合女性部」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/06/dantai1/6129.html>

【わが村コラム】

今回紹介するのは、北宗谷農業協同組合稚内支所（旧 稚内農業協同組合）さん（第10回コンクール優秀賞受賞団体）の稚内牛乳、のむヨーグルト、アイスクリーム等です。今回は稚内市内にあるLALA PLAZA内の直売所（公式ショップ）を訪れました。



稚内牛乳は低温殺菌（65℃で30分殺菌）で作られたノンホモ牛乳で、稚内の牧場で育った牛の生乳のみを使用して作られています。牛乳本来の風味とコクが特長ですが、消費期限が短く製造時間も長いため大量生産には向きません。このため、販売先が非常に限られています。この春稚内に引っ越してきて今回初めて飲んでみましたが、低脂肪乳や成分調整牛乳に慣れた私にとってはその濃厚さがより感じられるとともに、飲みやすくもあり美味しかったです。ただし、お値段はそれ



なりにしますので、普段使いはなかなか難しいです（残念）。

のむヨーグルトは、この稚内牛乳と道産ビートから作られた砂糖のみを使用して作られています。こちらでも生乳本来の風味とコクを味わうことができます。

アイスクリームは「バニラ」、「チョコ」、「抹茶」の定番3種類に加え、「宗谷産塩」、「クマザサ」、「コーヒー牛乳」の変わりだね3種類があります。このほか店頭では、ソフトクリームやサンデー等も売っています。私は定番のソフトクリームのバニラ味を食べてみましたが、ミルク感が強く、甘さもほど良く、コスパも高く、非常に満足度の高いソフトクリームでした。私の場合、この公式ショップが職場から自宅への帰り道にありますので、これからの季節、頻繁に立ち寄ってしまいそうです。



ちなみに稚内牛乳、稚内牛乳のむヨーグルト、稚内牛乳アイスクリームの3つは「稚内ブランド」に認定（稚内ブランド推進協議会が認定している稚内産の原材料7品目、加工品26品目、及び地域資源4点のうち、加工品の3品目に該当）されています。



稚内牛乳とのむヨーグルトは稚内市内のほか、JR札幌「稚内ブランド」認定マーク入り幌駅構内西改札口そばの「北海道どさんこプラザ」でも購入することができます。また、ヨーグルトやアイスクリームは通販サイトで買えるほか、稚内市のふるさと納税の返礼品にもなっていますので、皆様是非一度、味わってみてはいかがでしょうか。

【お問合せ】 稚内牛乳（稚内市潮見1丁目10番15号 ララプラザ内（公式ショップ））

TEL：0162-34-6200

【営業時間】 10：00～19：00 定休日：年末年始

【HP】 <http://jawakkanai.jp/milk>

【わが村団体活動情報】

◎「フラワーロード」でユリの植え付けを行いました！！（真狩村）

<わが村団体名：村づくり研究会>

真狩村の村民有志でつくる「村づくり研究会」では、全国でも有数の食用ユリの産地として、村を訪れる人々を特産の花ユリで歓迎しようと、真狩村と留寿都村を結ぶ通称「フラワーロード」で、毎年、ユリの植え付けを行っています。



今年も6月5日（月）に、呼びかけにより集まった村民ら約40人のボランティアとと

もに、ユリの球根約3万2千個を植え付け、爽やかな汗を流しました。

ユリの植え付けは1994年から毎年実施しており、村を代表する夏の風物詩として定着しているユリの花街道は8月中旬には見頃を迎えますので、楽しみにお待ちください！



◎「からだにやさしい 親子で学ぼう食べものセミナー」開催！（七飯町）

<わが村団体名：ななえの食を考える会>

長崎県佐世保市を拠点に農薬・化学肥料を使わない自然の力を生かした農業を実践する、”菌ち

ちゃん先生”こと吉田俊道先生によるセミナーを七飯町にて開催します。

第1部は子どもの部として「良くなる、ごはんや野菜の大切さ、旬の見分け方、甘いものを減らす、野菜の生長点」など、第2部は大人の部として

「菌ちゃん農法」と呼ばれる有機農法に関するお話です。

親子で聞いて欲しい内容となりますので、是非ご参加ください。

**からだにやさしい
親子で学ぼう食べものセミナー
菌ちゃん お話し会**

2023/7/4 火曜日
14:45 開場～17:30 終了

会場 七飯町文化センター
スターホール



【講演内容】

第1部 子どもの部
良くなる、ごはんや野菜の大切さ、旬の見分け方、甘いものを減らす、野菜の生長点など、幼児に直接お話しさせていただきます。

第2部 大人の部
菌ちゃん農法についてお話しさせていただきます。

参加費 親子 800円
子ども2人目から1人300円追加
子ども＝幼児から学生
一般 1,000円 子どもの部から参加可能
賛助会員割引あり

募集 50名

【お申込み・お問合せ】
nanashoku2015@gmail.com 090-9754-3612(SMS)

*参加される方全員の、お名前・年齢・連絡先電話番号・居住地を明記の上、事前にお申し込みください。また、当日受付にてコロナ感染防止対策アンケートのご記入をお願いしております。

主催 ななえの食を考える会



【開催日時】 7月4日（火）14：15開場、17：30頃終了

第1部 子どもの部 15：15～

第2部 大人の部 16：15～

【会場】 七飯町文化センター スターホール

【募集定員】 50名 ※参加費等はチラシまたはSNSによりご確認ください

【お申込・お問合せ】 ななえの食を考える会

nanashoku2015@gmail.com 090-9754-3612 (SMS)

※事前申込みが必要です。参加される方全員のお名前・年齢・連絡先電話番号・居住地を明記の上、メールでお申し込みください。

【SNS】 [ななえの食を考える会 - Facebook](#) （※掲載予定です）

◎『農高のおみせ』を開催します！（倶知安町）

<わが村団体名：北海道倶知安農業高等学校>

北海道倶知安農業高等学校では、同校で生産した農産物やこれらを食材とした料理などを提供



する「農高のおみせ」を校内でオープンして、生徒自らが販売等を行う実習を導入しています。

ショップでは野菜や加工品等の販売、さらにカフェでは旬の食材を使用したメニューを用意しており、地域の方々との交流の場としても賑いを見せています。

今年は6月8日

(木)に開催しており、11月9日(木)までショップは全6回を予定しています。

テイクアウトメニューを提供する日には、本校産食材を使用したお弁当“農高しまぐれBOX”を提供いたします。

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りください。

【開催場所】本校アンテナショップ

(虻田郡倶知安町字旭15番地)

【開催日】 6月 8日(木) (終了)

7月 6日(木) 通常営業・ランチBOXテイクアウト

8月31日(木) 通常営業

9月21日(木) 通常営業・ランチBOXテイクアウト

10月26日(木) 通常営業・ランチBOXテイクアウト

11月 9日(木) 通常営業

【開催時間】14:00～15:00 (整理券を13:00より配付)

【お問合せ】電話 0136-22-1148 (北海道倶知安農業高等学校)



◎おかあちゃんの店、今年も元気に営業中です♪（木古内町）

<わが村団体名：新函館農協木古内支店女性部「直売所きこりろ」>

J A女性部の部員たちが丹精込めて作った地元野菜の直売所です！

店名の「きこりろ」は、町名「木古内」とその語源であるアイヌ語「リロナイ」を組み合わせ
てつけられました。

朝採り新鮮野菜のほか、女性部手作りの味噌、豆腐や、木古内町のブランド牛「はこだて和
牛」、近隣市町の農産加工品等を多数取り揃えています。

北海道新幹線、道南いさりび鉄道「木古内駅」から徒歩1分とロケーション抜群。道の駅「み
そぎの郷きこない」の直ぐそばです。是非、お立ち寄りください。

【営業時間】 9：00～13：00（定休日：月曜日） 11月下旬まで営業予定

※例年5月下旬から営業を開始していますが、6月下旬までは

営業時間、定休日が異なりますので、ご注意ください。

【場 所】 J A新はこだて木古内支店隣接（上磯郡木古内町字本町545-1）

【お問合せ】 T E L（営業時間内のみ）：090-2816-6946

T E L：01392-5-5511（J A新はこだて知内営農センター）

【H P】 <http://ja-shinhakodate.jp/agriculture/chokubai.html>



◎日曜日限定の「農家レストラン」～営業中です♪（八雲町）

<わが村団体名：味菜工房>

八雲町、宮田農園の新鮮野菜をふんだんに使った、おにぎりセット、カレーライス、焼きそば等の手作りランチを週替わりで提供しています。具たくさんのお味噌汁が好評です。ボリューム満点、愛情たっぷりでお待ちしてま〜す。

工房の前庭では近隣の農家が旬の野菜やお花を持ち寄った「日曜農家市」も開催されます。種類豊富な野菜や切花に加えて、手作りのべこもち、シフォンケーキなども並びます。

また、味菜工房では、毎月第2、第4土曜日に「はぴあ八雲（八雲町本町110-1）」で開催される「はぴあ産直市※」にも野菜やお菓子を出品していますので、是非、こちらにもお立ち寄りください。

【営業時間】 12:00～14:00（日曜のみ営業） 10月末まで営業予定

【場 所】 「農家レストラン 味菜工房」：二海郡八雲町立岩101-4

【お問合せ】 TEL：0137-63-3390

携帯：090-2816-3040

※「はぴあ産直市」の開催日時等は、八雲商工会（0137-63-2525）

までお問い合わせください。



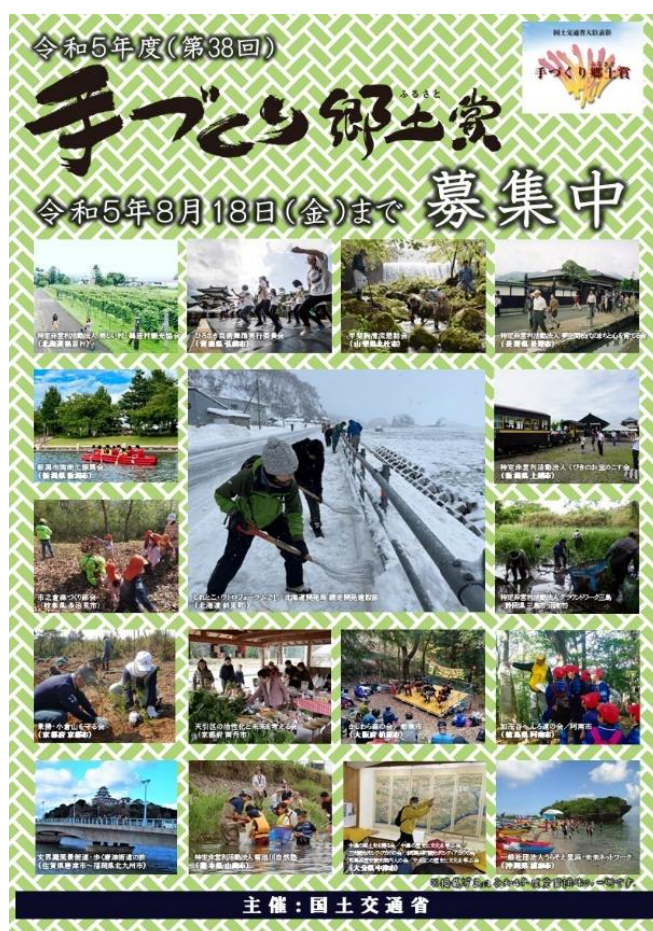
【お知らせ】

◎令和5年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」を募集中！（北海道開発局）

この賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を国土交通大臣が表彰する制度です。

只今、今年度で38回目の開催となる「手づくり郷土（ふるさと）賞」の募集を行っていますので、地域づくりに取り組む活動団体、地方公共団体のみなさまのご応募をお待ちしています。

これまで、「わが村は美しく－北海道」運動で表彰された2団体が「手づくり郷土賞」に選定されています。（H16：黒松内ぶなの森自然学校運営協議会（黒松内町）、H25：NPO法人グラウンドワーク西神楽（旭川市））



【募集期間】 令和5年6月1日（木）～令和5年8月18日（金）

詳しくはこちらをご覧ください↓

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/ud49g70000001pgp.html>

【お問合せ】 北海道開発局開発監理部開発調整課（担当：金子）

TEL 011-709-2311（内線5470）

◎「ディスカバー農山漁村（むら）の宝 AWARD」 第10回選定エントリー募集中！

「ディスカバー農産漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の地域資源を活用した、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

「ディスカバー農産漁村の宝」に選定された地区に対しては、特設 Web サイト等で活動を紹介するほか、PR 動画の制作、交流会、メディア媒体での記事掲載など、全国へ幅広く発信しています。

第9回では、「わが村は美しく－北海道」運動で表彰された「恵庭かのな協同組合（恵庭市）」が選定されています。



The poster features a collage of images showing various rural activities: people in red gear, a scenic river town, a farm with cows, people working in a field, and a group of people in a meeting. The text is in Japanese and includes the following information:

- ディスカバー農山漁村の宝 AWARD** 第10回選定
- エントリー募集** (Entry Recruitment)
- 応募はこちらから (Apply here)
- 募集期間: 2023年6月16日(金)～8月27日(日)
- 農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 農泊推進室 地域活性化G
- TEL: 03-3502-5946
- 過去の選定事例はこちら (Past selection cases here)
- ホームページ: <http://www.discovermuranotakara.com/>
- 特設Webサイト: <https://www.discovermuranotakara.com/sentel/select-wrap.php>

※平成26年の第1回から令和4年の第9回までに全国で286の優良事例を選定

(このうち道内での優良事例は28、「わが村は美しく－北海道」運動の参加団体は14)

【募集期間】 令和5年6月16日(金)～令和5年8月27日(日)

【お問合せ】 農林水産省農村振興局農村政策部都市農村交流課農泊推進室

地域活性化G TEL: 03-3502-5946

【HP】 <https://www.discovermuranotakara.com> ←ご応募はこちらから

【活動支援メニュー】

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・ATWS2023「ウエルカム飲食店」への登録事業者の募集について

アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道実行委員会（経済産業省北海道経済産業局）は、2023年9月に開催されるAdventure Travel World Summit北海道・日本（ATWS2023）への参加外国人を歓迎する「ウエルカム飲食店」へ登録を希望する事業者を募集しています。

詳しくは、以下のURLよりご確認ください。

【U R L】 <https://www.hkd.meti.go.jp/hokcf/20230508/index.htm>

【申込締切】2023年8月4日（金）

【申込先・お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 食・観光産業課

TEL：011-709-2311（内線2599）

E-mail：bzl-hokkaido-shokukanko@meti.go.jp

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々の応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第3四半期（10月～12月））

令和5年7月1日 ～ 令和5年8月20日

【お問合せ】 北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【H P】 <https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

○助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会HP）

公益法人、民間企業などの助成事業等が掲載されていますので、ご参考まで↓

【U R L】 <http://www.fureaizaidan.or.jp/SubsidyList.php>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【U R L】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

コロナ禍で中止されていたイベントが再開され、コンサートやスポーツ観戦の声出しも解禁になり、少しずつコロナ前の日常が戻ってきました。

近所の神社でも4年ぶりに露店が並び、久々のお祭りの空気を味わいに行ってきました。お祭りの定番の綿あめといえばカラフルな袋に入っているものと思っていましたが、食べ歩きに便利そうな蓋付きのカップ入りで売られているものを見かけました。また、狐のお面は昔ながらのデザインに並んで、目が大きい現代風デザインの物も。定番と思っていた物も、少しずつ変化しているのだなと感じました。

最近では神社もSNSで情報発信していることが珍しくありません。綺麗な花手水や季節ごとの御朱印の写真につられて、まだ訪れたことのない神社にも今度行ってみようかと思えます。

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、
Microsoft Edge等を使用して接続してください。
